

# 会長通信 No. 21

2017年10月20日

(一社) 岩手県中小企業診断士協会  
会 長 宮 健

## 目 次

1. 5月以降の主な動き
2. 平成29年度定時総会開催報告(5月27日)
3. 平成29年度理論政策研修開催報告(8月26日)
4. 日本経営診断学会の研究発表会(11月11日【土】開催予定)  
【添付資料】①理論政策研修開催報告(土岐理事)  
②日刊岩手建設工業新聞「宮健のズバリ寸評」(779回)  
③日経新聞記事「AI時代のサムライ業」(記事の一部)

## 1. 5月以降の主な動き

- ① 5月18日(土)「会長通信 No. 20」発行
- ② 5月27日(土)平成29年度定時総会開催
- ③ 5月30日(火)いわて産業振興センター理事会出席(監事として)
- ④ 6月14日(水)いわて産業振興センター評議員会出席( )
- ⑤ 6月20日(火)岩手県生活衛生営業指導センター評議員会出席
- ⑥ 7月3日(月)岩手県保証協会外部評価委員会に出席
- ⑦ 7月10日(月)グループ補助金審査会出席(岩手県経営支援課主催)
- ⑧ 8月26日(土)平成29年度理論政策研修会開催(開催報告別添)
- ⑨ 9月20日(水)岩手県中小企業大会に出席(中央会主催)
- ⑩ 9月27日(水)いわて産業振興センター理事会出席
- ⑪ 10月2日(月)いわて産業振興センター監事会出席(監査法人と打合せ)

## 2. 平成29年度定時総会開催報告

平成29年度の当協会定時総会を5月27日(土)に県民会館会議室において開催しました。本人出席20名で、28年度の事業報告・会計報告、29年度の事業計画・収支予算等の議案についてご承認いただきました。

開催日時：平成29年5月27日(土)15時～17時

開催場所：岩手県民会館第3会議室

基調講演：テーマ：「岩手県の中小企業施策について」

講 師：県商工労働観光部経営支援課総括課長 高橋 毅 氏  
なお総会終了後、恒例の懇親会を「大手先」にて開催しました。

### 3. 平成 29 年度理論政策研修開催報告

平成 29 年度の標記研修会（協会本部からの委託事業として当協会が主催）を開催しました。詳細は別添の「開催報告」（担当の土岐理事まとめ）をご覧くださいと思いますが、概要は以下のとおりです。

開催日時：平成 29 年 8 月 26 日（土）13:00～17:20

会 場：岩手県自治会館

受講者：106 名（うち当協会会員 31 名）

研修内容：①新しい中小企業施策について

講師：東北経済産業局産業部経営支援課課長補佐 中村光一氏

②平成 28 年台風 10 号被災地における復興の現状と今後について

講師：岩手県地域政策部台風災害復旧推進室主査 兼平龍太郎氏

③中小企業のリスクマネジメント

講師：桜税理士法人代表社員・税理士 小田島隆久氏

### 4. 日本経営診断学会東北部会の研究発表会（11 月 11 日開催予定）

本件については別途ご案内の文書を差し上げておりますが、私（宮）が診断学会の理事・東北部会長の職にあることもあって、毎年この時期に「当協会が協賛」の形で開催しています。28 年度からは、協会本部が定めた「診断士の日」（11 月 4 日）の関連イベントとして開催するものであり、また前述の定時総会において今年度の事業計画の一環としてご承認いただいておりますので、会員多数のご参加を希望いたします。

開催内容につきましては、同封されておりますご案内の文書をご覧くださいと存じます。

なお、発表会に参加できない方は、17 時 30 分から開催予定の交流会（やまなか家 大通店。会場設定は小田島広実会員）だけでも参加していただき、会員相互の親睦をはかる機会にさせていただければ幸いです。

以 上

## 平成29年度理論政策更新研修の開催報告

更新研修担当 土岐 徹朗

今年度の理論政策研修が開催されましたので、その報告を申し上げます。

1. 開催日時 平成29年8月26日(土曜日) 13:00-17:20
2. 場所 岩手県自治会館
3. 出席者 106名(内31名が会員)の方々にご出席いただきました。
4. 研修内容の紹介

### 新しい中小企業施策について

講師：東北経済産業局産業部経営支援課課長補佐  
中村 光一 先生

☆今年度の中小企業支援策に関して、とてもわかりやすく懇切丁寧に解説していただきました。

1. 中小企業・小規模事業者の生産性は伸び悩み、人手や設備の不足感が増大している。
2. 国としては地域未来投資促進法の推進に注力している。
3. 認定支援機関制度を有効活用してほしい。
4. 岩手県においては、よろず支援拠点の利用者満足度が高く、持続化補助金の採択件数も高い。



ふるさと名物等支援制度等、岩手での活用実績が少ないものもあるので、活用を促進していただきたい。

### 平成28年台風10号の被災地における復興の現状と今後について

講師：岩手県政策地域部台風災害復旧復興推進室主査  
兼平 龍太郎 先生

☆岩手県における台風10号被害の状況や復旧・復興の状況について、詳細に紹介していただきました。

1. 台風第10号災害は、岩手県内の水害の中では過去最大の被害額となった。
2. 東日本大震災津波との二重被害が起きている。
3. 復旧復興に向けた取組みとして、経営再建目的の交付金の設置、国の補助金に被災地枠の設定依頼、被災市町へのマンパワーの投入等を実施してきた。



復旧復興は着実に進んでいるものの、まだまだご協力や支援をお願いしていきたい。

### 中小企業のリスクマネジメント

講師：桜税理士法人代表社員・税理士 小田島隆久 先生

岩手県内各所でのBCP(事業継続計画)普及講座の講師のご経験から、BCPのポイントをご紹介いただきました。

1. 自社のリスクを、経営・人・モノ・カネ・情報・外部環境といった観点で書き出してみましよう。
2. 自社のリスクを、被害額の大小と頻度の高低によってマップの中に位置づけてみましよう。
3. 自社リスクの中で、被害額が大きく頻度の低いものに対してBCPを作成していきましょう。
4. あらかじめ復旧の優先順位を設定しておいて、復旧目標時間も設定しておくことがBCPのポイントです。



災害リスクが現実化した際にBCPを執行できるように、何度も社内で共有化して計画を身体にしみこませることが大切です。

ご受講いただいた皆様、当日は大変お疲れ様でした。